
令和7年度予算第一特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和7年2月26日

質問者（質問順）

- 1 武田 勝久 委員（公明党）
- 2 山浦 英太 委員（立憲党）
- 3 坂井 太 委員（維新会）
- 4 白井 正子 委員（共産党）
- 5 こがゆ 康弘 委員（民主フ）
- 6 増 永 純 女 委員（自民党）
- 7 山下 正人 委員（自民党）
- 8 関 嵩 史 委員（横浜ヲ）

経 済 局

局 別 審 査

1 武 田 勝 久 委 員 (公 明 党)

1 令和7年度予算編成の考え方について

(1) 令和7年度予算編成の考え方について伺いたい。

2 研究開発都市・横浜の推進について

(1) 大学発スタートアップ支援の今後の取組について伺いたい。

(意見) 交通の利便性が良く、ビジネス環境としても充実をしている本市の強みを生かし、優れた人材が集まることを期待する。

(2) ラボオフィスとの今後の連携内容について伺いたい。

(3) 大企業の研究開発部門を市内に呼び込むための施策について伺いたい。

(4) 研究開発拠点の更なる集積に向けた今後の方向性について伺いたい。

(意見) 人材を確保するために、働き場所となる企業の集積をさらに進め、横浜の強みを生かした研究開発イノベーションの一大拠点を築くことを期待する。

(意見) 魅力的な研究開発都市・横浜になることを期待する。

3 モビリティ・イノベーションについて

(1) モビリティ・イノベーションを進める上での横浜の強みについて伺いたい。

(2) モビリティ分野の先進的な実証実験の実績について伺いたい。

(3) The Drivery との連携の今後の方向性について伺いたい。

(意見) The Drivery と連携を深めることで、本市のモビリティ・イノベーションがさらに進むことを非常に期待する。

(4) 新たなモビリティの社会実装に向けた取組について伺いたい。

(要望) 本市の持つ強みを生かして、日本をリードするモビリティイノベーションを推進していくことを要望する。

4 中小企業支援について

(1) 脱炭素取組宣言における実績と事業者の反応について伺いたい。

(2) 宣言事業者をより拡大させていくための今後の取組について伺いたい。

(要望) GREEN×EXPO 2027までに、ほぼ全ての中小企業の皆様が脱炭素化に着手をするという目標に向けて着実に推進することを要望する。

(3) 中小企業の価格転嫁に関する令和6年度の取組について伺いたい。

(4) 価格転嫁を更に進めるための令和7年度の取組について伺いたい。

(5) 中小企業向けに実施している情報発信の取組について伺いたい。

(6) 国の支援施策についても、積極的に情報発信を行うべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 積極的な情報発信を通じ、I D E C横浜の認知度を高めるとともに、経営者から実務者までしっかりと支援策の情報を届けることを要望する。

5 消費者被害対策について

(1) 消費者被害の未然防止における福祉部門との連携について伺いたい。

(2) 若年層への消費者被害未然防止の取組について伺いたい。

(要望) 様々な関係機関と連携して、それぞれの年代に合わせた啓発内容や方法を研究、工夫することを要望する。

6 食肉市場の小動物解体ラインの改修について

(1) 工事期間中の豚肉の供給への影響について伺いたい。

(2) と畜解体業務に移る前の衛生管理には、細心の注意を払うべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 安全な食肉を届けるために、決められた手順を怠ることがないように、衛生管理を着実に実施していくことを要望する。

1 育児休業延長に関する情報発信について

- (1) 保育園の保留通知を手に入れることを目的として保育園を申請している事例が多く、制度としても認めている行政機関にも課題があると考え、見解を伺いたい。
- (2) 育児休業延長に関する横浜市の姿勢や取組を、市内企業に情報発信していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 育児休業延長に協力的な企業へのインセンティブを設けるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 市内企業の皆様にご理解・ご協力いただいた場合のインセンティブの強化をお願いしたい。
- (要望) 働くお父さんやお母さんのために、何よりも子どもたちのことも考えて、スピード感を持って、関係局と連携して取組を強化することを要望する。

2 デジタル化の進展に伴う消費者トラブルについて

- (1) インターネット等をきっかけとした消費者トラブルの未然防止の具体的な取組について伺いたい。
- (2) デジタル化の進展に伴う消費者トラブルの未然防止に対する考え方について伺いたい。
- (意見) 市民が安心安全に消費生活を送れるよう、消費者教育や啓発活動に、これまで以上に取り組んでいくことを期待する。

3 適切な価格転嫁に向けた取組について

- (1) 令和6年12月に実施した価格交渉講習会の概要について伺いたい。
- (2) 価格転嫁に向けて発注側にも理解を求めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 中小企業への支援を継続するとともに、発注側の理解を進めるための取組の強化もお願いしたい。

4 企業の地域貢献について

(1) 企業と連携した地域社会の課題解決に向けた取組について伺いたい。

(要望) 今後は政策経営局、市民局、経済局の3局が連携し、地域課題を企業とともに解決していくような取組をしていただきたい。

(2) 地域課題を企業と共に解決していくような取組を、一層推進していくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 様々な地域課題への対応は、オール横浜でスピード感を持って対応していくことを要望する。

5 中小企業のデジタル化の推進について

(1) 市内中小企業のデジタル化の状況について伺いたい。

(要望) 中小企業では人手不足が喫緊の課題となっているため、デジタル化により業務効率化や人手不足の解消にも繋がるよう、しっかりと支援していただきたい。

(2) 令和7年度のデジタル化支援について伺いたい。

(要望) 各企業の経営支援に留まらず、横浜経済の活性化や市民生活の向上にも波及していくという視点を持って取り組んでいただきたい。

6 脱炭素取組宣言について

(1) 宣言事業者へのインセンティブについて伺いたい。

(2) 宣言制度を活用して、脱炭素化の取組を更に浸透させていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 事業者の行動変容が市民の皆様にも波及することで、本市の脱炭素化の大きなムーブメントになると思うため、しっかりと取り組んでいただきたい。

1 消費生活相談システムについて

- (1) 消費生活総合センター運営事業費が増額となった理由について伺いたい。
 - (2) 消費生活相談システムの見直しの内容について伺いたい。
 - (3) 消費生活相談システムの見直しによる市民と相談員への効果について伺いたい。
- (要望) 各区役所で行っている法律相談のように、定期的に消費生活相談員が区役所に赴いて相談を受けるような取組の実施を改めて要望する。

2 テック系スタートアップ支援について

- (1) スタートアップの成長段階に応じた支援の方策について伺いたい。
- (要望) スタートアップの課題やニーズを把握することはもちろん、今後の成長段階をイメージしながら支援を進めていただきたい。
- (2) スタートアップの知財戦略に関する見解と取組について伺いたい。
- (要望) グローバルに活躍するユニーククラスのスタートアップの創出という目標に向けて、知財に関する支援にしっかり取り組み、支援のノウハウを蓄積していただきたい。
- (3) スタートアップと中小製造業の連携を促進するための方策について伺いたい。
- (要望) 横浜を代表するスタートアップを創出すべく、ものづくり企業の集積という、本市の産業基盤を活用し、効果的な取組を行うようお願いしたい。

3 南部市場の賑わい創出について

- (1) 「物流エリア」の現状や評価について伺いたい。
 - (2) 「賑わいエリア」の集客の状況や評価について伺いたい。
- (意見) 南部市場が大いに賑わい、その賑わいが地域全体の活性化に繋がるような好循環を期待する。
- (3) 令和7年度における周辺施設との連携内容について伺いたい。

(意見) 南部市場が地域に愛されて、地域に貢献し、市民の豊かな生活に寄与することを期待する。

1 職業訓練事業について

- (1) 現在の訓練科の設定の考え方について伺いたい。
- (2) ひとり親家庭の親等の入校優先枠の申込件数減少の原因について伺いたい。
(要望) こども青少年局や健康福祉局の担当者を通じて、入校申込みに繋がって
くることが多いと思うので、連携を強めていただきたい。
- (3) 訓練修了者に対するアンケート調査結果の活用について伺いたい。
- (4) 現状と課題をしっかりと捉えた運営が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (5) 早期の就職が必要な方の就職に向けて、知識・技能習得にとり残される方が
ないようにするための取組について伺いたい。

2 生業として事業を行っている方への支援について

- (1) 生業で事業を行っている方々への I D E C 横浜の支援状況について伺いたい。
- (2) これまでの支援事例について伺いたい。
- (3) 身近なところで相談が受けられる工夫について伺いたい。

1 横浜経済の状況について

（１）市内倒産件数の推移について伺いたい。

（２）ゼロゼロ融資の返済状況について伺いたい。

（３）市内経済の現状と見通しについて伺いたい。

（４）現状を踏まえた令和７年度の中小企業支援策について伺いたい。

（要望）中小企業の求める支援ニーズを的確に把握し、スピード感を持って必要な支援を行うことを要望する。

2 商店街プレミアム付商品券支援事業について

（１）プレミアム付商品券の周知について伺いたい。

（要望）プレミアム付商品券を告知すること、簡単に購入、利用できる仕組みを確立していただきたい。

（２）商店街プレミアム付商品券支援事業の実施による商店街活動への効果について伺いたい。

（要望）令和７年度はさらに多くのお店が事業に参加できるよう進めていただきたい。

（３）令和７年度に商品券のプレミアム率を上限30%から上限20%に変更する理由について伺いたい。

（要望）消費者の目線に立った施策の推進を要望する。

1 スタートアップ支援について

(1) TECH HUB YOKOHAMA のこれまでの取組状況について伺いたい。

(2) TECH HUB YOKOHAMA の今後の取組について伺いたい。

(要望) 横浜のスタートアップ施策にエッジを立ててターゲットを絞って欲しいと考えていたので、新たな展開をぜひ進めていただきたい。

(3) YOXO BOX の今後の役割について伺いたい。

(要望) 起業家が、自分に合った拠点に迷わずたどり着けるよう、わかりやすい発信を行い、各拠点の役割を明確化し、目標を持って取り組める基盤整備を要望する。

(4) 大学発スタートアップの創出に向けて、更に産学官連携を進めるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 横浜の大学が有する素晴らしい研究力を、スタートアップとの協業など様々な形で最大限生かす取組を期待する。

(5) 横浜の特徴を生かしたファンドを検討するべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 設立することが目的化しないよう、横浜が目指すテック系スタートアップの集積に繋がる優良ファンドを作っていくことを要望する。

(要望) スタートアップ支援は、スタートダッシュをより加速し、コミットメントする覚悟を持って取り組むことを要望する。

2 スタートアップのグローバル展開促進について

(1) 令和6年度取組及び実績について伺いたい。

(要望) グローバル展開支援に関する新たな取組をぜひ推進していただきたい。

(要望) スタートアップが横浜に根付くための施策を、TECH HUB YOKOHAMA と連携して実施していくことを要望する。

(2) 現状の横浜のスタートアップが海外のカンファレンスに出展することの意義を伺いたい。

(要望) 目標を明確にして成果を確認し、施策全体をブラッシュアップして、引き続き積極的に進めていくことを要望する。

3 制度融資における脱炭素化促進の取組について

(1) 令和6年度の脱炭素化促進の取組の評価と課題について伺いたい。

(要望) 資金繰り支援である制度融資の融資メニューを通じて、中小・小規模事業者の脱炭素経営を促していく有効な取組をぜひ継続していただきたい。

(2) 令和7年度の脱炭素化促進のための工夫と期待する効果について伺いたい。

(要望) 各課や各局と連携をして、宣言後の実質的な脱炭素化に向けて取組を推進することを要望する。

4 中小企業の脱炭素化について

(1) 令和6年度に実施した省エネ診断支援に関する実績と課題について伺いたい。

(2) 排出量の見える化を推進するための令和7年度の取組について伺いたい。

(要望) 企業の経営改善とともに、温室効果ガス排出量の削減を実現できるようにしっかり支援いただきたい。

5 商店街プレミアム付商品券について

(1) 商店街プレミアム付商品券支援事業の実績について伺いたい。

(2) 令和7年度予算で広域電子商品券の事業費を増額した理由について伺いたい。

(3) 令和6年度の実施状況を踏まえ、幅広い参加店舗で利用が促進されるよう工夫することが重要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 商店街ごとに置かれた状況や事情が異なるため、引き続き個々の事情に寄り添った支援を続けていくことを要望する。

6 横浜マイスター事業について

(1) 横浜マイスター事業の成果と課題について伺いたい。

(2) 課題に対する向き合い方について伺いたい。

(要望) 声を聞いて具体的な施策に繋げていただき、引き続き、技能職全体の振興を進めていただきたい。

(要望) 有識者会議など様々な方からの意見を集約・検討を進め、施策をよりブラッシュアップしていくことを要望する。

1 令和7年度予算について

(1) 財政の健全化に対する考え方について伺いたい。

2 GREEN×EXPO 2027の経済効果について

(1) 経済局長の GREEN×EXPO 2027に対する関心度について伺いたい。

(2) GREEN×EXPO 2027開催都市としての経済効果に対する期待及び取組について伺いたい。

(3) 横浜市の環境系ビジネスの状況について伺いたい。

(要望) GREEN×EXPO 2027 は、食や農業、様々な分野でビジネスチャンスがあるため、開催都市としてメリットを最大限享受していただきたい。

3 戦略的な企業誘致・立地の促進について

(1) 過去2年半の企業誘致数について伺いたい。

(2) 過去2年半の企業誘致実績のうち市が営業した企業数について伺いたい。

(3) 令和7年度の市政運営の基本方針と予算案の内容について伺いたい。

(要望) 企業を誘致することは、横浜の持続性に繋がることから、継続的にやっていただきたい。

(4) ライフサイエンス産業に注力すると言っていた市の目標の達成状況について伺いたい。

(5) 殿町キングスカイフロントなどの競争物件がある中での市の魅力のPRの仕方について伺いたい。

(6) 高度人材が多く居住する市北部地域等への企業誘致の概念について伺いたい。

(7) 青葉ICの周辺等、開発余地のある場所への計画性のある産業集積が必要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 建築、都市整備等、各局連携をして、横浜の経済発展に取り組むことを強くお願いしたい。

(8) 企業誘致促進地域の範囲の見直しが必要と考えるが、見解を伺いたい。

4 各区の経済政策について

(1) 区ごとの経済課題に取り組むための仕組みをつくるべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 各区が自主努力で、区を良くしようという機運が起こるようなことを考えていただきたい。

5 テック系スタートアップの創出・成長支援について

(1) なぜテック系スタートアップを支援するのか伺いたい。

(2) 資金力・企業のネットワーク等を有する東京都との差別化に向けた取組について伺いたい。

(3) Science Tokyo 横浜ベンチャープラザ（旧東工大横浜ベンチャープラザ）との競合について伺いたい。

(要望) 横浜の強みを生かしたスタートアップ支援を、市にはしっかりと伴走して取り組んでいただきたい。

(4) 大学発スタートアップに対する支援について伺いたい。

(5) スタートアップへの財務面の伴走支援が必要と考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 横浜市の強みを生かした企業支援や企業誘致、スタートアップ支援をぜひ考えてやっていただきたい。

(要望) 各区において、どのように街を活性化させるかという意識を持って取り組むことができるような環境整備をお願いしたい。

1 省エネルギー化支援助成金について

- (1) 制度概要と業種別の応募実績及び令和7年度の事業費を増額すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 省エネルギー化支援助成金を利用しやすくするための工夫が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 予算増に加えて、制度の拡充や手続きの簡略化、周知の強化などを通じてより多くの市内事業者の経営支援に繋げていくことを要望する。

2 事業承継について

- (1) 令和6年度の事業承継支援の取組について伺いたい。
- (2) 令和7年度の事業承継支援の取組について伺いたい。
- (要望) 横浜で事業に挑戦したい、続けていきたいと思ってもらえるような環境作りに積極的に取り組むことを要望する。